

43. 石材施工(石張り作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
下地にみかけ石の幅木、柱板、幕板及び上裏板を張る作業を行う。
(標準時間/3時間30分 打ち切り時間/4時間)

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
下地にみかけ石の幅木及び柱板を張る作業を行う。
(標準時間/3時間30分 打ち切り時間/4時間)

44. とび(とび作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
(1)鋼管を使用して真づか小屋組の作業を行う。
(標準時間/1時間30分 打ち切り時間/1時間50分)
(2)そり(こした)にのせた重量物の運搬の作業を行う。
(試験時間/10分)
(3)3種類の重量物の目測の作業を行う。
(試験時間/5分)
2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
(1)鋼管を使用して片流れ小屋組の作業を行う。
(標準時間/1時間30分 打ち切り時間/1時間50分)
(2)3種類の重量物の目測の作業を行う。
(試験時間/5分)

45. 左官(左官作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
(1)壁、天井及びそで壁の一部と仮定された下地に所定の塗り仕上げを行う。
(標準時間/4時間50分 打ち切り時間/5時間15分)
(2)吹付け用下地(普通合板)に仕上げ吹付けを行う。
(試験時間/10分)
2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
(1)壁及びそで壁の一部と仮定された下地に所定の塗り仕上げを行う。
(標準時間/4時間50分 打ち切り時間/5時間15分)
(2)吹付け用下地(普通合板)に仕上げ吹付けを行う。
(試験時間/5分)

46. 築炉(築炉作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
粘土質耐火レンガ及びプラスチック耐火物の代用品により、半円せりを有し、鈍角に曲がる炉壁を築造する。
(標準時間/2時間15分 打ち切り時間/2時間45分)
2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
粘土質耐火レンガ及びプラスチック耐火物の代用品により、くしせりを有する炉壁を築造する。
(標準時間/2時間 打ち切り時間/2時間30分)

47. タイル張り(タイル張り作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
壁及び床の一部と仮定された下地に、タイル張りを行う。ただし、下地ブロック積み及びびれんが積み下地は、受検者が製作する。
(標準時間/2時間40分 打ち切り時間/3時間10分)
2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
壁及び床の一部と仮定された下地に、タイル張りを行う。
(標準時間/2時間30分 打ち切り時間/3時間)

48. 畳製作(畳製作作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
手縫いによりへり付き板入れ畳(1枚)を製作し、試験台へ敷き込みを行った後、床の間畳(ござ)の製作及び取付けを行う。
(標準時間/5時間 打ち切り時間/5時間30分)
2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
手縫いによりへり付き素がまら畳(1枚)を製作し、試験台へ敷き込みを行った後、薄べりの製作を行う。
(標準時間/4時間 打ち切り時間/4時間30分)

49. 防水施工(ウレタンゴム系塗膜防水工事作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台の平場面、笠木・立上り面及び箱部にウレタンゴム系塗膜防水工事作業を行う。
(標準時間/1時間40分 打ち切り時間/2時間)
2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台の平場面及び笠木・立上り面にウレタンゴム系塗膜防水工事作業を行う。
(標準時間/1時間40分 打ち切り時間/2時間)

50. 防水施工(アクリルゴム系塗膜防水工事作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
あらかじめ用意された試験台の斜壁(開口部を含む)、天端、パイプ回り、立上り面及びびり割れ部分を増し塗り、補強布、シーリング材等で補強し、アクリルゴム系塗膜防水材により塗膜防水工事作業を行う。
(標準時間/1時間50分 打ち切り時間/2時間10分)
2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
あらかじめ用意された試験台の斜壁(開口部を含む)、天端、立上り面及びびり割れの部分を増し塗

り、補強布等で補強し、アクリルゴム系塗膜防水材により塗膜防水工事作業を行う。
(標準時間/2時間 打ち切り時間/2時間20分)

51. 防水施工(セメント系防水工事作業)

福岡県ではポリマーセメント防水工事課題のみ実施します。

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
ポリマーセメント防水工事
(1)壁にある湧水の箇所を止水し、その上を平滑に仕上げする。
(標準時間/45分 打ち切り時間/55分)
(2)壁面及び床面に、ポリマーセメント防水層をこて塗り仕上げする。なお、壁面は、補強布を使用する。
(標準時間/45分 打ち切り時間/55分)
2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
ポリマーセメント防水工事
(1)切付け処理及び下地処理後、その上にポリマーセメントで下地調整塗りをする。
(標準時間/40分 打ち切り時間/50分)
(2)壁面及び床面にポリマーセメント防水層をこて塗り仕上げする。
(標準時間/30分 打ち切り時間/40分)

52. 防水施工(シーリング防水工事作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台にガラス及び塩化ビニル方を固定し、ガラス回り、ガラス及び塩化ビニル方立による三方突合せ目地、サッシ回り目地、クロス目地、方立及び無目地にシーリング防水工事作業を行う。
(標準時間/2時間15分 打ち切り時間/2時間35分)
2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台に固定されたガラス回り、サッシ回り目地、クロス目地、方立及び無目地にシーリング防水工事作業を行う。
(標準時間/1時間30分 打ち切り時間/1時間50分)

53. 防水施工(FRP防水工事作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台の平場面、笠木・立上り面及び箱部にFRP防水工事作業を行う。
(標準時間/1時間30分 打ち切り時間/1時間50分)
2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台の平場面及び笠木・立上り面にFRP防水工事作業を行う。
(標準時間/1時間30分 打ち切り時間/1時間50分)

54. 内装仕上げ施工(プラスチック系床仕上げ工事作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
(1)試験台1の平場及び階段部分に床タイル及び床シートを張り付ける作業を行う。
(2)試験台2の平場及び立上り部に床シート張り及び熱溶接作業を行う。
(標準時間/3時間 打ち切り時間/3時間30分)
2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台の平場に床タイル及び床シートを張り付ける作業を行う。
(標準時間/2時間 打ち切り時間/2時間30分)

55. 内装仕上げ施工(鋼製下地工事作業) **特別教育**

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台に天井伏図、展開図等に基づいて、天井は、鋼製野縁、野縁受け、つりボルト等を使用し、また、壁(柱による違い壁)は、スタッド、ランナ、スぺーサ等を使用して鋼製下地作業を行う。
(標準時間/2時間40分 打ち切り時間/2時間55分)
2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台に天井伏図、展開図等に基づいて、天井は、鋼製野縁、野縁受け、つりボルト等を使用し、また、壁(平壁)は、スタッド、ランナ、スぺーサ等を使用して鋼製下地作業を行う。
(標準時間/2時間10分 打ち切り時間/2時間25分)
(注)1、2級とも、研削といし(高速といし)の取替え等の作業に関し労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本若しくは写しの提示、又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることの申告を要する。

56. 内装仕上げ施工(ボード仕上げ工事作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
鋼製下地が取り付けられている試験台に、天井伏図、展開図等に基づいて、天井及び壁(柱による違い壁)のボード仕上げ作業を行う。
(標準時間/2時間40分 打ち切り時間/2時間55分)
2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
鋼製下地が取り付けられている試験台に、天井伏図、展開図等に基づいて、天井及び壁(平壁)のボード仕上げ作業を行う。
(標準時間/2時間10分 打ち切り時間/2時間25分)

57. 熱絶縁施工(保温保冷工事作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

呼び径100Aの水道用硬質塩化ビニル管等で製作された試験台及び鋼管エルボに押出法ポリスチレンフォーム保温筒、ロックウール保温帯、けい酸カルシウム保温筒、溶融亜鉛めっき鋼板等を使用して、熱絶縁作業を行う。
(標準時間/4時間30分 打ち切り時間/5時間)

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
呼び径100Aの水道用硬質塩化ビニル管等で製作された試験台及び鋼管エルボに押出法ポリスチレンフォーム保温筒、ロックウール保温帯、けい酸カルシウム保温筒、ステンレス鋼板等を使用して、熱絶縁作業を行う。
(標準時間/4時間 打ち切り時間/4時間30分)

58. 熱絶縁施工(吹付け硬質ウレタンフォーム断熱工事作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台の施工部(折板及びベニヤ)に硬質ウレタンフォーム吹付け発泡作業を行う。
(標準時間/1時間20分 打ち切り時間/1時間40分)
2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台の施工部(ベニヤ)に硬質ウレタンフォーム吹付け発泡作業を行う。
(標準時間/1時間 打ち切り時間/1時間20分)

59. サッシ施工(ビル用サッシ施工作業) **特別教育**

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
仮想躯体に、ビル用引違いサッシ、ビル用はめ殺しサッシを、方立(接合材)を使用して、アーク溶接で固定し、付属材の取付けも行う。
(標準時間/2時間30分 打ち切り時間/2時間50分)
2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
仮想躯体に、ビル用引違いサッシをアーク溶接で固定し、付属材の取付けも行う。
(標準時間/2時間10分 打ち切り時間/2時間40分)
(注)1、2級とも、アーク溶接等の作業に関し労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本若しくは写しの提示、又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることの申告を要する。

60. 化学分析(化学分析作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。
(1)製作等作業試験
①定性分析
与えられた試料溶液中に含まれる、4種類の金属イオンの検出を行う。
(標準時間/1時間45分 打ち切り時間/2時間)
②容量分析
キレート滴定法による塩化カルシウム、塩化マグネシウム及び塩化アルミニウムの定量を行う。
(標準時間/2時間45分 打ち切り時間/3時間)
(2)計画立案等作業試験
「ガスクロマトグラフ分析法」及び「吸光度分析法」について行う。(試験時間/1時間30分)
2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
(1)定性分析
与えられた試料溶液中に含まれる、3種類の金属イオンの検出を行う。
(標準時間/1時間 打ち切り時間/1時間15分)
(2)定量分析
与えられた試料溶液(しゅう酸溶液)中に含まれる、しゅう酸の量を求める
(標準時間/1時間15分 打ち切り時間/1時間30分)

61. 表装(表具作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
表側にへり布及びふりくんの付いた本紙を、裏側に斜めはぎで布と紙の重ね張りを行う。
(標準時間/5時間 打ち切り時間/5時間30分)
2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
表側に柄新鳥の子紙を張り、へり回りにすじの付いた布張りを、裏側にたてはぎで重ね張りを行う。
(標準時間/4時間 打ち切り時間/4時間30分)

62. 表装(壁装作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
一部に横板のある壁張り下地に布壁紙、ビニル壁紙、紙壁紙等を張る。
(標準時間/4時間 打ち切り時間/4時間30分)
2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
一部に横板のある壁張り下地に布壁紙、ビニル壁紙、紙壁紙等を張る。
(標準時間/3時間30分 打ち切り時間/4時間)

63. 塗装(建築塗装作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
(1)ラワン合板に、合成樹脂エマルジョン系複層塗材塗装(凸部処理を含む。)を行う。
(試験時間/下吹き3分 模様付け2分)